

くらし・福祉・災害対策・ 中小企業応援へ 予算組み替え案を提案

県民のくらしを左右する4月からの予算。県は、「行革」を進めるとして、県民の福祉や医療を削りながら、大企業への補助金や、高い高速道路やダムなどのムダづかいを続けています。

日本共産党は、県議会で、12年連続の予算組み替えを提案。くらしや子育てを応援し、防災に力を入れる現実的な提案です。

3月
県議会



「借り上げ住宅から被災者を追い出さないで」と県に申し入れる日本共産党県議団と堀内照文・県委員会副委員長(右から2人目)(2月17日)

へらすもの

ムダ・不要のカット **約95億円**

- 神戸空港・但馬空港などの補助や赤字補てん
- ムダ・環境破壊のダム(金出地、西紀、与布土)
- 東播磨南北道路、名神湾岸連絡線、播磨臨海地域道路など、費用が高つく道路
- パナソニックなど大企業への補助金
- 議員の海外渡航費の見直しなど

基金のとり崩し **約28億円**

新たな借金をへらす(約271億円)

ふやすもの

子育て・教育などへの支援 **約73.2億円**

- 所得制限なしで、中3までの医療費無料化
- 障がい者・母子・父子家庭の医療費助成を「行革」前に
- 35人学級を小5で実施
- 私立高校授業料軽減、私学助成増額

介護保険・国民健康保険 **約34億円**

- 介護保険料の軽減
- 国保、後期高齢者医療保険料の軽減

中小企業対策・地域振興 **約3.6億円**

- 住宅リフォーム、バリアフリー事業の拡充など
- 「働く若者のハンドブック」(冊子)の発行

地震・災害対策 **約2億円**

- 住宅・保育所・私立学校の耐震化

自然再生エネルギーの普及促進 **約9.900万円**

- 太陽光発電促進事業の補助単価の倍増など



●その他 **約9億円**

請願

くらしの願い実現を

3月議会に出された請願への態度

日本共産党は、県民の願いがこめられた請願の採択に奮闘しました。



「自立支援法廃止・障害者総合福祉法つくて」とパレード(3月8日)

請願の内容	共産	自民	民主	公明
障害者総合福祉法の制定を求める	○	×	○	○
年金の2.5%カットの中止を求める	○	×	×	○
福島の子ども(18歳以下)の医療費無料化を国に求める	○	×	×	○
集団消費者被害訴訟制度の創設	○	○	○	○
社会保険診療報酬の消費税をゼロ税率に	○	△	△	△

○：賛成 ×：反対 △：継続

県がまたも痛み押しつけ

子ども・障がい者の医療費助成を削減

県は、7月から、子ども・障がい者の医療費助成の所得制限を「世帯の最上位所得者」から「世帯合算」に変え、対象者を減らす計画。共働き家庭などが助成を受けられなくなる可能性があります。

福祉医療費助成の所得制限を改悪

子ども・障がい者
**5万7千人を
対象外に**



日本共産党

兵庫 県会報告

発行所 日本共産党兵庫県会議員団
神戸市中央区
下山手通5丁目10-1
(078)341-7711 内線5251

2012年春季号(第148号)

みなさんと
共に
がんばります

県会議員団

検索



兵庫県議会議員

きだ 結

健康福祉常任委員

(神戸市東灘区)